



厚木ロータリークラブ週報

JAPAN 第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会 長 前 島 憲 司
副 会 長 畑 中 雄 太
幹 事 山 本 晃 久
副 幹 事 栗 原 良 幸
会 報 ・ I T

よいことのために手を取りあおう

2025～2026 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ

例会場 厚木商工会議所 5F 大会議室

例会日 毎週火曜日 12:30～

事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

<http://www.atsugi-rotary.jp> メールアドレス info@atsugi-rotary.jp TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

第3142回例会(12月9日)☆司会 小島久美子 副SAA

点鐘 …前島憲司会長

斉唱 …奉仕の理想

会長報告

◎ガバナー事務所 より

- ・財団室ニュース 2025年12月号
- ・2028-2029年度 ガバナーノミニー確定宣言
三荒弘道(平塚RC)

◎厚木青年会議所 より

- ・賀詞交歓会のご案内
令和8年1月13日(火) 18時から
レンブラントホテル厚木

幹事報告

◎例会変更

- ・厚木中RC
12月17日(水)→休会(定款第7条第1節により)
12月21日(日)→クリスマス例会
点鐘12:00 厚木アーバンホテル
12月24日(水)→休会(定款第7条第1節により)
12月31日(水)→休会(定款第7条第1節により)
2026年1月7日(水)→休会(定款第7条第1節により)
2026年1月15日(木)→厚木4クラブ合同賀詞交歓会
点鐘18:30 レンブラントホテル厚木
- ・本厚木RC
12月18日(木)→12月14日(日)クリスマス親睦例会に変更
レンブラントホテル厚木

委員会報告

◎親睦活動委員会 遠藤純司委員長

忘年親睦例会について

◎ゴルフ同好会 畑中雄太君

第128回ゴルフコンペの案内(R8.1.28)

スマイル

前島憲司会長・黄金井陽介幹事

皆さんこんにちは。昨日の夜中の地震には驚きました。会員の皆様の中には、ご家族、お知り合いで被災された方もいらっしゃると思います。このたびの災害に際し、謹んでお見舞い申し上げます。皆さまのご無事をお祈り申し上げるとともに、被害が最小限でありますよう心からお祈り申し上げます。さて、本日は、インフルエンザも流行している中、疾病予防と治療月間ということで、社会奉仕委員会 鈴木委員長の卓話です。よろしくお願いいたします。

前田賢一君

早退するかもしれませんスマイルします。

原田忠洋君

先日母が85才の誕生日を迎えました。12月1日愛子内親王と同じ誕生日なのですが、本日は姉の誕生日で皇后陛下と同じ誕生日で親子が逆な形です。二人共、これからも元気でいて貰いたいと思います。

秋岡聡行君

結婚記念日のお祝いをありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

今日のお祝い 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

*事業所開設

石井智之君(16日)

今日の例会 (2025年12月16日)

「忘年親睦例会(移動例会)」

担当:親睦活動委員長 遠藤純司君

次回の例会 (2025年12月23日)

「未定」

担当:小島久美子君

UNITE
FOR
GOOD

よいこと
のために
手を取りあおう

今日のお花



スターティス (前島憲司会長)
ガーベラ・プレリウム (鈴木茂男君)
きんかん (建部卓也君)
バラ (山本晃久君)
シクラメン (ごむの木様)


例会「ポリオ動画（急性灰白髄炎）感染症」

担当：鈴木茂男君



12月は疾病予防と治療月間です。今日の卓話はポリオに関して、今月のロータリーの友でポリオの啓発活動や根絶活動に関する記事が“ケイサイ”されております。本日は動画を見たいと思います。

ポリオ(急性灰白髄炎)はウイルスによって発症する感染症で特に5才以下の子どもに感染「小児まひ」ウイルスが神経組織に入って麻痺を起こす呼吸筋の機能を失い死に至る病気で大人もかかる病気です。



「ポリオ」という病気

ポリオ(急性灰白髄炎)はウイルスによって発症する感染症です。特に5歳以下の子どもに感染しやすく日本では「小児まひ」とも呼ばれています。


感染した場合、ウイルスが神経組織に入って麻痺を引き起こすこともあり、呼吸筋の機能を失い死に至ることもあります。

ウイルスは主に人の排泄物を介して口から感染します。

ポリオに治療法はありませんがワクチンで予防出来ます。

鉄の肺

第32代アメリカ大統領
フランクリン・ルーズベルト



ポリオプラス・プログラムの概要

1978年 国際大会(東京)において緊急先事項として、世界の子どもたちに「ポリオのない世界を創る」ことを確約

1979年 フィリピンの600万人の児童にポリオの予防接種をするという5カ年プロジェクトを実施

・1982年～ 東京聴覚ロータリークラブの会員 山田典さんと峰英二さんがポリオ撲滅運動を提唱


1985年 ポリオプラス・プログラムが発足 (国連 40 周年、国際ロータリー創立 80 周年)

1988年 国際ロータリーとWHOが世界ポリオ根絶推進計画 (GPEI) を立ち上げる

GPEIはロータリー、WHO、ユニセフ、米疾病対策センター、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、そして各国政府を含む官民共同の取り組みである。


2006年 ポリオ常任国が4カ国 (アフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタン) となる

2020年 アフリカ大陸からポリオ根絶を宣言、常任国はアフガニスタン、パキスタンの2カ国になった



山田典 (つむ) 氏

- 1948年東京市立1期生まれ
- 東京大学法学部卒業
- (英語・フランス語堪能)
- 富士ゼロックス
- 東洋アジア支那人など
- 1989年 国際ロータリークラブ会長
- 設立 30周年記念功労賞




0.1%との闘い

野生株ポリオウイルスによる発症が起きている国で感染を断ち切らなければならない

既に「ポリオフリー」となった国にウイルスが流入しないようにする必要がある。

流入リスクの高い国は最大60カ国とされ、現在も一斉予防接種キャンペーンが続いている

完全に根絶しない限り、今後10年間に新たな発症が世界で20万件に上がると推定される




なぜ巨額の寄付が必要なのか

国際ロータリーは、ポリオ根絶のため毎年5000万ドル(75億円相当)の拠出を目標としております

ビル&メリンダ・ゲイツ財団は、ロータリーからの寄付に対して2倍額を上乗せすることを約束しました

資金は「根絶活動の運営」「医療従事者の支援・確保」「研究所の設備」「啓発資料」などのために使用されます

第2780地区ではポリオ根絶の寄付を一人40ドルとしています



ポリオのない世界まであと少し

「ロータリーから刺激を受け、私もポリオ撲滅に深く関わろうと決意しました。ロータリーがなければ、今日の世界はなかったでしょうし、今後世界が向かうべき方向も失われていたでしょう」
ビル・ゲイツ

このような冷蔵庫や運搬車にも

ゼロにしないや終わらない。

ポリオ急性後遺症、児童に感染の脅威は

これまでロータリーが、ポリオに対して、いかに長い歴史と大きな功績を持つとしても、根絶の時に関与したかどうかが問題です。最後までやり遂げる決意こそが、人類に対する大きな貢献となるでしょう。

尾身 茂

ポリオプラス・ソサエティ登録のご案内

ポリオプラス・ソサエティ (PPS) とは、あと少しとなったポリオ根絶までの活動資金安定の為に、毎年100ドルの寄付をポリオ根絶までお約束して頂けるロータリー会員にご登録いただくプログラムです。お約束頂いた方には登録証とピンバッジを受け取って頂けます。この寄付はロータリー財団の寄付実績に反映され、ポール・ハリス・フェロー認証の対象となり、クラブ・地区の実績にも反映されます。また、ビル&メリンダ財団より2倍の上乗せがございます。

Rotary International District XXXX Proudly recognizes Joe Smith As a member of the PolioPlus Society Your commitment and generous annual donation to PolioPlus provides tangible assistance for the global eradication of polio and advances world understanding, goodwill and peace.

Rotary District Board 91

ポリオのない世界の実現に向けて 根絶に賭ける5つの理由

Rotary 第2780地区 END POLIO NOW

- 根絶を諦めれば今後数千万人の子供がポリオで身体障害にかかる
- 根絶達成は目前です
- 根絶を達成すれば、今後20年間で500億ドルの経済効果
- 疾病監視のネットワークは他の感染症対策の体制に世紀的な贈り物になる
- 公共保健の歴史的快挙となる

ポリオ“プラス”とは “プラス”がもたらす恩恵

当初はポリオと共に子どものかかりやすい伝染病（はしか・結核・ジフテリア・百日咳・破傷風）の五つを“プラス”して同時追放を目指した

ポリオ根絶運動の取り組みと共に恩恵は増えた

ワクチンを運搬・保存するための新しい物流方式により発展途上地域での感染症との戦いが容易になった

新たなポリオ発症の発見を目的とする研究所や診療所の巨大なネットワークによって、他のウィルスの感染状況も監視できるようになった

世界ポリオ根絶推進計画（GPEI）は世界的な保健問題に取り組むための官民パートナーシップの手本となった

ポリオプラスの“プラス”は、ポリオがこの世からなくなった後にも他の感染症との戦いを支えていくインフラと協力態勢という遺産や多くの研究成果による功績のことを指します

END POLIO NOW

ポリオの現状

1988年には125カ国35万件以上の発症が確認されたが、以来、25億人以上の子供にも予防接種を行い、発症数は99.9%減少した。

		2024	2023	2022	2021
常在国	パキスタン	74	6	20	1
	アフガニスタン	25	6	2	4
非常任国	モザンビーク	0	0	8	0
	マラウイ	0	0	0	1
世界合計		99	12	30	6

ロータリーの友に毎月掲載

最新ニュース

- ・アメリカ ニューヨーク州で2020年7月ワクチン未接種者が感染し麻痺を呈した症例が報告され緊急事態宣言を発令した
- ・イギリス ロンドンでも下水からポリオウイルスが検出され警戒を強めている。

END POLIO NOW

ポリオは根絶可能な疾病であり、私たちは根絶を必ず成し遂げます。なぜそう言い切れるのでしょうか。

ポリオが根絶可能である5つの理由

- ポリオウイルスの感染期間は非持続的
- ポリオウイルスの感染経路は感染者とその排泄物のみ
- ポリオウイルスが自然界で生存し続けるには限界がある
- ヒトが唯一の宿主
- ポリオワクチンの予防接種でウイルス感染を防ぐことができる

END POLIO NOW

出席報告 <会員 33 名、出席対象 29 名>

11 月 25 日例会 <事後メイク> 秋岡聡行君 (11月28日／厚木県央RC)) 田川祐介君 (11月28日／厚木県央RC)	確定出席率 96.43 %	12 月 9 日例会 <欠席> 齋藤英樹君	出席 28 名 欠席 1 名 出席率 96.55 %
---	---------------	-----------------------------	----------------------------